



# 9月議会 一般質問(関徹議員)

## 高齢者の住まい確保と生活支援を

### 市当局「待機者への支援の考えはない」

5日に行われた鶴岡市議会の一般質問で、日本共産党の関徹議員は、①地域包括ケア体制、②政策決定過程の透明性といわゆる「天下り」についてを取り上げました。



#### 介護保険制度改悪の影響は重大

問 昨年の通常国会で医療・介護総合法が強行された。高齢者と家族を重大な影響から守らなければならない。1)低所得高齢者向けの住まいについての現状はどうなっているか。ニーズをどう把握しているか。特に特養入所待機者はどうなっているか。

答 健康福祉部長 1)今年4月1日現在の特別養護老人ホームの入所待機者は1409人。所得状況についてのデータは無いが、ほとんどの方が現在の住環境で生活している。低所得者は、住宅扶助などにより対応している。(注:生活保護以外は低所得と考えていないということになる) 2)担い手養成、サービス開発などを実施し、NPO、協同組合、地縁組織などの活動を支援していきたい。

3)地域包括支援センターの委託先は、業務の特殊性、業務の実績を考慮し、地域包括支援センター運営協議会に諮って決めた。

#### 施設整備事業者は、

介護保険事業計画で必要定員を定め、法人等に意向調査を実施、地域バランス・供給と負担のバランスなどを考慮しながら必要定員を見込み、介護保険事業計画等策定懇話会の意見を聞いて計画案を策定し、議会の承認を得て決定する。

#### 特養整備事業者につ

いては、市が審査し決定している。

#### 増大する

特養入所待ち

問 特養入所待機者が1400名超、抜本的な増設を求める。

同時に、特養以外の

住まいの整備が求められる。

サービス付き高齢者住宅などの住まいが年々増えているが、殆ど

のところが月14~15万円以上かかり、国民年金だけで暮らすような方も、生活保護の方も入れない。

介護サービス料も含めて10万円程度で入居

できる住まいを協同組

が、まず状況をよく把握すべき。

例えば、「認知症で、虐待にあっているがお金がなく、特養入所待ち」の方がこの施設に入って介護サービスを

第6期計画でその必要性を検討すべき。

受けながら生活することができた。この施設でなければ生きていけない。まさに命綱。

支援の考えはない

しかし、これらの施設も不足し入所待ち。支援し、整備すべきだ

健康福祉部長 待機者すべてがそういう状況ではない。先々の不安解消のための申し込みの方もいる。

市には状況を把握する権限もない。

市幹部職員の「天下り」はやめるべき

問 審議会等は、市民の声を市政に反映させる場として重要。

#### 市幹部職員の「天下り」はやめるべき

4)公募委員のいる審議会等の数と委員の人数、会議の開催告知をホームページに掲載している会の数は。

運営・公表に関する要綱」を制定、平成25年1月から運用を開始。審議会等は、80機関、委員数1209名、公募委員を選任している審議会等は11、委員数46人。

議事録はすべて2週間程度の期限を決め公開すべきだが現状は。

公開している会議は149件のうち全部公開115件、一部公開2件、非公開32件。

委員の兼職はできるだけ避けるという方針を出した訳だがどう進展したか。

公開している会議は日程等を事前にホームページで知らせ、会議録を公表。公表までの日数は約2ヵ月。

元市幹部職員が委員になることは避けるべき。

兼務181人・兼務数493、原則4つ以上の兼務は不可と定め、解消は進んでいる。

5)市幹部職員の「天下り」。退職した人数は、22年3月以降どう推移したか。

「元市幹部職員の委員の数」は7人、兼務数は19。

「天下り」は無くしていくべき。

天下りは望ましい？

審議会等の委員公募・公開など進む

5)過去5年間に退職した市の部長級、課長級の職員は、

総務部長 4)「審議

級の職員は、(2面につづく)

会等の設置及び会議の

# 市民の請願すべて不採択

## 「過剰米対策」など切実な声に背く

24日の鶴岡市議会本会議で、市民団体から提出された3件の請願

の審査が行われましたが、新政クラブ、政友公明クラブ等の反対多数で、すべて不採択となりました。

日本共産党市議団は、3件すべてについて討論を行い賛成しました。すべてに賛成したのは党市議団だけでした。

「米価下落対策」発議しながら「過剰米処理」に反対

「政府による緊急の過剰米処理を求める請願」は、新政クラブと政友公明クラブの反対多数で不採択となりました。

16日の常任委員会審査不採択のあと、米価下落の波紋の広がりが「米価下落対策を求める意見書」を決議する動きがおこり、本会議審査の翌日である25日の本会議で、その意見書を採択しようとする状況の中での請願不採択でした。

賛成討論に立った日本共産党の加藤鉦一議員は「明日の本会議で『米価下落対策を求める意見書』を議員発議で急ぎよ提出し、米の需給と価格の安定対策を求めようとするなら、過剰米処理を求める本請願を採択するところが筋である。米の需給安定は政府の責任であり、緊急の過剰米処理によって農家の苦境を救うことを強く求め

(1面のつづき)  
医療職を除いて94名。うち再就職した者は、把握しているところで25名。

市職員として培ってきた経験や知識を、退職後も公益・公共のために活かすことは否定されるものでなく、能力を大いに発揮してもらうことが望ましい。

また、再就職先の団体と市との間に契約・補助といった関係があっても、定められた手続きやチェックを経て契約締結・補助決定を行っている。

特別な規制を講ずるといふような考えはもっていない。

### 市民参加推進の考えはあるか

問 事業者の決定について、他市では公募が常識。本市もそういうルールを決めるべき。

先進市のように市民参加の保障を「市の責務」として明記すべき。

市長には、行政活動のあらゆる分野で市民参加を進める考えはあるか。

市長 これからも市政運営の透明性を図り、改善すべき点については積極的に努力して参りたい。

	市民クラブ					無	日本共産党		政友公明			新政クラブ																							
	石井清則	今野美奈子	渡辺洋井	佐藤峯男	加賀山茂		小野由夫	田中宏	関徹	菅井巖	加藤太一	加藤鉦一	秋葉雄	富樫正毅	中沢洋	岡村正博	佐藤文一	上野多一郎	尾形昌彦	五十嵐一彦	小野寺佳克	佐藤博幸	佐藤久樹	菅原一浩	本間信一	佐藤聡	本間新兵衛	野村廣登	齋藤久	今野良和	神尾幸	五十嵐庄一	洪谷耕一		
集团的自衛権行使の閣議決定の撤回を求める意見書提出の請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
政府による緊急の過剰米処理を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
農業委員会、企業の農地所有、農協改革など、『農業改革』に関する請願	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

土木課入札結果 ( ) 内は予定価格  
9月18日入札分  
・高坂2号線ほか2路線道路改良工事(高坂地内ほか) エスケイ建設(有) 2,150,000円(2,468,000円) 工期~11/28(落札率87.1%)

南部建設事務室入札結果 ( ) 内は予定価格  
9月18日入札分  
・櫛引赤川河川緑地トイレ整備工事(繰越明許)(黒川地内) 加藤建設管工(株) 13,170,000円(14,177,000円) 工期~12/25(落札率92.9%)  
・市道日野沢線・大西線道路改良工事(砂川地内) (株)金丸建設 17,100,000円(17,676,000円) 工期~12/26(落札率96.7%)

東部建設事務室入札結果 ( ) 内は予定価格  
9月18日入札分  
・市道大口櫛引線防雪柵設置工事(羽黒町川代地内) (株)山田工務店 38,600,000円(39,804,000円) 工期~12/19(落札率97.0%)

下水道課入札結果 ( ) 内は予定価格  
9月18日入札分  
・市公共下水道事業 汚水湯野浜幹線改良工事(湯野浜一丁目地内) 不調 (13,149,000円) 工期~12/10  
・市公共下水道事業 汚水1H020~033号新設工事(岡山地内) 鶴岡建設(株) 38,000,000円(42,222,000円) 工期~27/1/30(落札率90.0%)  
・市公共下水道事業 汚水4004~4024号路面復旧工事・加茂中学校前港湾線道路改良工事(加茂地内) 日本道路(株)鶴岡出張所 12,100,000円(13,435,000円) 工期~11/17(落札率90.1%)

温海建設事務室入札結果 ( ) 内は予定価格  
9月11日落札決定保留分  
・小名部線道路改良工事(小名部地内) (株)マルゴ 19,180,000円(21,805,000円) 工期~12/25(落札率88.0%)